

シンポジウム「描かれた都市の風俗と名所－江戸を中心に－」

日時：4月14日（土）13：00～15：00

場所：国文学研究資料館2階 大会議室（東京都立川市緑町10-3）

定員に達しましたので、受付を終了させていただきました。

プログラム

司会進行 井田 太郎（近畿大学文芸学部・准教授）

13：00～13：05（5分）

館長挨拶 今西 祐一郎（国文学研究資料館・館長）

13：05～13：30（25分）

①「本展示のE-learning化」 中村 康夫（国文学研究資料館・教授）

13：30～13：55（25分）

②「浮世絵に見る江戸名所の変遷」 大久保 純一（国立歴史民俗博物館・教授）

（休憩10分）

14：05～14：30（25分）

③「描かれなかった都市」 岩淵 令治（国立歴史民俗博物館・准教授）

14：30～14：55（25分）

④「十九世紀江戸の職人尽絵」 大高 洋司（国文学研究資料館・教授）

14：55～15：00

⑤ まとめ 井田 太郎